

平成31年度

奈良県立病院機構看護専門学校

一般入学試験 問題

国語総合

注意事項

- 1 試験監督の指示があるまで問題を開いてはいけません。
- 2 試験問題は、問題1から問題21までです。試験時間は50分です。
- 3 問題冊子、解答用紙には必ず受験番号と氏名を記入し、解答用紙の受験番号欄には正確にマークしてください。
- 4 解答は、1～5の選択肢から正解を一つ選び、解答用紙の該当する番号をマークしてください。二つ以上マークした場合には誤りとなります。
- 5 マークは、解答用紙の「マークの方法」の「良い例」のように丁寧に塗りつぶしてください。
- 6 試験中に問題の落丁・乱丁に気づいた場合は、手を挙げて試験監督に知らせてください。
- 7 問題冊子と解答用紙は回収します。室外への持ち出しは禁止します。

受験番号		氏名	
------	--	----	--

第1問 次の各問いに答えよ。

問題1 次の傍線部の漢字の読み方が正しいものを一つずつ選べ。

(1) 1 決勝戦で**惜敗**(せつぱい)した。

2 計画実行のために**奔走**(ほんそう)する。

3 業者との**癒着**(いちやく)が疑われる。

4 大臣が**諮問**(じんもん)する。

5 物語が**佳境**(かけい)に入る。

(2) 1 バナナは**滋養**(じゅよう)に富む。

2 今朝は**殊更**(なおさら)冷え込んでいる。

3 **解熱**(げねつ)作用のある薬を飲む。

4 亡き友人に**弔意**(とうい)を表す。

5 研究が**漸次**(さんじ)進展している。

問題2 次の傍線部の漢字が正しいものを一つずつ選べ。

(1) 1 **キンパク**(緊白)した雰囲気は漂う。

2 美しい音楽に**トウスイ**(踏酔)する。

3 空港で**ケンエキ**(檢疫)が行われる。

4 **フゼイ**(風勢)のある景色を楽しむ。

5 偉人の**ショウゾウ**(肖像)画を飾る。

(2) 1 問題が次々に**ロテイ**(露呈)する。

2 余暇を**ギセイ**(犠牲)にして勉学に励む。

3 **ギョウテン**(迎天)して腰を抜かす。

4 父は**シャショウ**(車将)を務めている。

5 遊園地で**ユカイ**(愉快)な時を過ごす。

問題3 次の傍線部と同じ漢字を使うものを一つずつ選べ。

(1) ケン 微鏡で細胞を観察する。

- 1 中止の決定はケン明な判断だった。
- 2 雑誌のケン賞に応募する。
- 3 私の父はケン実な性格だ。
- 4 努力の成果がケン著にあらわれた。
- 5 ルビーの原石をケン磨する。

(2) 傷口をホウ合する。

- 1 人口がホウ和状態に達する。
- 2 荷物を梱ポウする。
- 3 ホウ仕活動に精を出す。
- 4 母の趣味は裁ホウだ。
- 5 今年のホウ負を述べる。

問題4 次のうち傍線部の漢字が正しいもの一つずつ選べ。

(1) フルマラソンに兆戦する。

- 1 彼女はいつも用意周討だ。
- 2 制作に某大な時間を費やす。
- 3 他人の私生活に干衝する。
- 4 一刻の猶予も許されない。
- 5 折衷案を模索する。

(2) 生徒が一勢に走り出す。

- 1 彼は米の名柄に詳しい。
- 2 景気が停退している。
- 3 洪水で道路が完水した。
- 4
- 5

問題5 次の慣用語、四字熟語または故事成語の意味として正しいものを一つずつ選べ。

(1) 板に付く。

- 1 特に理由はないが、事が起きる前に何となく感じる事。
- 2 緊張や圧迫から解き放たれたことにより、ひと安心すること。
- 3 職業や服装、態度などがその人にしっくり合うこと。
- 4 勝てそうもなかった勝負などに、運よく勝利すること。
- 5 うっとうしく感じられて、うんざりすること。

(2) 十年一日のごとし。

- 1 流れ過ぎていくわずかな時間を、大切にしなければならぬということ。
- 2 長い間経っているにもかかわらず、何も変わっていないこと。
- 3 何かを実行するためには、まだ時間的に早すぎるということ。
- 4 物事の様子や成り行きが急に变化して、解決や結末に向かうこと。
- 5 年月は無情に過ぎて行き、待つてはくれないということ。

(3) 竜頭蛇尾

- 1 二者間で力の差がほとんどなく、優劣をつけがたいこと。
- 2 世の中すべての人や物事には、繁栄と衰退があるということ。
- 3 力の弱い者が、権力や権威のある者を後ろ楯だにしていばること。
- 4 勇ましくて勢いがあり、決断力に富んでいること。
- 5 最初は勢いがよく盛んであるが、終わりになると衰えてしまうこと。

(4) 虎穴に入らずんば虎子を得ず。

- 1 小さな力でも辛抱強く努力すれば、いつかは必ず成功するということとえ。
- 2 何事も危険を冒さなければ、成功を収めることはできないということとえ。
- 3 功績が目立つ人だけのものとなって、陰で苦労した人たちの努力が報われないたとえ。
- 4 立派なものをおとりに使つてごまかし、粗悪なものを売ることのたとえ。
- 5 弟子が師よりも抜きん出たり、教えた人よりも教えられた人の方が勝つてしまったとえ。

問題6 次の意味に該当する慣用句または四字熟語として正しいものを一つずつ選べ。

(1) 素っ気ない態度で応じる。

- 1 木で鼻を括る。
- 2 目鼻が付く。
- 3 鼻に掛ける。
- 4 目から鼻へ抜ける。
- 5 鼻を明かす。

(2) 隠し事をせずに、本心を残さず打ち明ける。

- 1 頭角を現す。
- 2 肩を貸す。
- 3 口を切る。
- 4 腹を割る。
- 5 目に物言わす。

(3) 心にもやましいことが何もないこと。また、少しの疑いや隠し事もないこと。

- 1 天真爛漫
- 2 感慨無量
- 3 青天白日
- 4 品行方正
- 5 公平無私

問題7 「モチベーション」の意味として正しいものを一つ選べ。

- 1 販売促進
- 2 加速
- 3 ひらめき
- 4 貢献
- 5 動機付け

問題 8 「消費者の求める商品やサービスを調査し、商品開発と効率的な販売方法で市場拡大を図る企業活動」を意味する外来語として正しいものを一つ選べ。

- 1 アウトソーシング
- 2 マーケティング
- 3 アライアンス
- 4 ガバナンス
- 5 リスクヘッジ

問題 9 次のうち「懸念」と同じ意味を持つ語句として正しいものを一つ選べ。

- 1 危惧
- 2 緊張
- 3 恐縮
- 4 鬱憤
- 5 畏怖

問題 10 次のうち「貫徹」と反対の意味を持つ語句として正しいものを一つ選べ。

- 1 失墜
- 2 婉曲
- 3 転落
- 4 挫折
- 5 阻止

問題 11 次のうち傍線部の言葉の使い方が正しいものを一つ選べ。

- 1 前大会の雪辱を果たすべく、猛特訓を重ねた。
- 2 彼の発言は足に地が着いていて、説得力がある。
- 3 心血を傾けた取り組みが、ようやく実を結んだ。
- 4 試合に勝って、満面の笑顔を浮かべた。
- 5 彼女の作品は、世界中で脚光を集めた。

第2問 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

骨董趣味とは主として古美術品の^(注1) 翫賞^(注2) に関して現われる一種の不純な趣味であつて、⁽¹⁾ 純粹な芸術的の趣味とは自ずから區別さるべきものである。古画や器物などに「時」の手が加わつて一種の「味」が生じる。あるいは時代の匂^(注3) というようなものが生じる。またその品物の製作者やその時代に関する歴史的連想も加わる。あるいは昔の所蔵者が有名な人であつた場合にはその人に関する連想が骨董的の価値を高める事もある。あるいはまた単にその物が古いために^(注4) 現今稀有^(注5) である、類品が少ないという考えに伴う愛着の念が主要な点になる事もある。この趣味に附帯して生ずる不純な趣味としては、かような珍品をどこからか掘出して来て人に誇るといふ傾向も見受けられる。この点において骨董趣味はまたいわゆる収集趣味と共有な点がある。マツチの貼紙や切手を集めあるいはボタンを集め、達磨^(注6) を集め、甚だしきは蜜柑^(注7) の皮を収集するがごとき、これらは必ずしも時代の新旧とは関係はないが、珍しいものを集めて自ら楽しみ人に誇るといふ点はやはり骨董趣味と共通である。

科学者の修得し研究する知識はその本質上別にそれが新しく発見されたか旧くから知られているかによつて価値を定むべきものではない。科学上の真理は常に新鮮なるべきもので骨董趣味とは没交渉であるべきように見える。(2) 実際は科学上にも一種の骨董趣味は常に存在し常に流行しているのである。A

もし科学上の事実や法則は人間未生以前から存して、ただ科学者のこれを発見し掘出すのを待つているに過ぎぬと考える者の立場から見れば、このくらい古い物はない道理である。こういう意味からすれば⁽³⁾ 科学者の探求的欲望は骨董狂^(注8) の掘出し慾^(注9) と類する点があると云われ得る。しかしまた他の半面の考え方によれば、科学者の知識は「物自身」の知識ではなくて科学者の頭脳から編み上げた製作物とも云われる。そう考えれば科学者の欲求は芸術家の創作的欲望と⁽⁴⁾ 軌を一にする訳である。しかしこういう根本問題は別としてもまだ種々な科学的骨董趣味が存在するのである。

一口に科学者とはいふものの、科学者の中には種々の階級がある。科学の区別は別問題として、その人々の科学というものに対する見解やまたこれを修得する目的においても十人十色と云つてよいくらいに多種多様である。実際そのためにおのおの自己の立場から見た科学以外に科学はないと考えるために⁽⁵⁾ 種々の誤解が生じる場合もある。これらの種類を列挙するのは本文の範囲以外になるから、これは他日に譲るとして、⁽⁶⁾ ここには専ら骨董趣味という点から見て二つの極端に位する二種の科学者を対照して見ようと思う。B

科学者の中にはその専修学科の發達の歴史に特別の興味を有つてゐる人が多数にある。これが一歩進むとその歴史に關したあらゆる記録、古文書、古器物に対して丁度^(注10) 骨董家が有つような愛好の念をもつてこれを収集する人もある。これは先ず純粹な骨董趣味と名づけ得られるものである。また少し種類が違つてゐるが、品物を集めるのではなくて、古い書物や論文を愛読してその中からその価値の如何によらず人のあまり知らぬ研究や事実を掘出して自ら楽しみまた人に示すを喜ぶ趣味もある。これは多くの読書家^(注11) 通有な事であるが、これも一種の骨董趣味と名づけ得られない事はない。科学の方面で云えば、例えばある法則または事実の発見前幾年に誰が既にこれに類似の事を述べているといったような事を探索して楽し

むのである。

次にもう少し類を異にした骨董趣味がある。一体科学者が自己の研究を発表するに当って、その当面の問題に連関した先人の研究を引用し批評するのは当然の務めである事は申すまでもない。しかしこれが(6) 往々にして骨董的傾向を帯びる事がある。すなわち当面の問題に多少の関係さえあれば、これが如何に目下の研究に縁が遠くまた如何に古くまた無価値ないしは全然間違つたものでも無差別無批評に列挙するという風の傾向を生じる事もある。この傾向は例えばドイツの物理学者などの中にしばしば見受ける所である。©

これと正反対の極端にある科学者もある。その種類の人には歴史という事は(7)。古い研究などはどうでもよい。最新の知識すなわち真である。これに達した径路は問う所ではないのである。実際科学上の知識を絶対的または究極的なものと信じる立場から見ればこれも当然な事である。また応用という点から考えてもそれで十分らしく思われるのである。しかしこの傾向が極端になると、古いものは何物でも無価値と考え、新しきものは無差別に尊重するような傾向を生じやすいのである。D

これほど極端でないまでも、実際科学者としては(8)の新知识を修得するだけでもかなり忙しいので、歴史的の詮索(せんさく)までに手の届かぬは普通の事である。E (寺田寅彦「科学上の骨董趣味と温故知新」による)

(注) 1 翫賞 — 美術品などを味わい楽しむこと。鑑賞。 2 現今稀有 — 現在では極めて珍しいこと。

3 骨董狂 — 骨董狂という表現は適切ではないが、原文の表記に従った。 4 通有 — 共通して備えあっていること。

問題 12 次の文は本文の一部である。最も適当な挿入場所はどこか。文中のA~Eのうちから一つ選べ。

別に咎(とが)むべき事でもないと思うが、とにかく骨董趣味に類した一種の「趣味」と見ても差支えはなからう。

- 5 4 3 2 1
E D C B A

問題 13 傍線部(1)「純粋な芸術的の趣味とは自ずから区別されるべきものである」とあるが、骨董趣味の特徴とはどのようなものか。正しいものを一つ選べ。

- 1 対象物への愛着の念や歴史的な要素は関係なく、古ければ古いほど価値が高まると考える点。
- 2 古いものや珍しいものを集めて個人で楽しむものであり、他者と共有することを目的としない点。
- 3 時代の新旧は関係なしに、とにかく何かものを集めて楽しむ点。
- 4 マッチの張り紙や切手など芸術的価値の無いものでも集めて人に誇る点。
- 5 時間の経過が対象物に味を加えたり、昔の所有者の知名度が価値を高めたりする点。

問題 14 (2)に当てはまる語句として正しいものを一つ選べ。

- 1 つまり
- 2 なぜならば
- 3 しかし
- 4 さらに
- 5 したがって

問題 15 傍線部(3)「科学者の探求的欲望は骨董狂の掘出し慾と類する点があると云われ得る」とあるが、その理由として正しいものを一つ選べ。

- 1 科学者の中にも頭脳から編み上げた制作物を掘り出すことに情熱を持つ骨董狂が存在しているため。
- 2 科学者にとつての研究と、骨董狂にとつての骨董趣味は、珍しいものを人に誇るといふ点で共通しているため。
- 3 科学者と骨董狂が欲するものは、いずれも古くからあるという点で共通しているため。
- 4 骨董狂が骨董品を掘り出すように、科学者も新たな法則を生み出そうと日々努力しているため。
- 5 骨董狂の骨董趣味と科学者の研究は、どちらもその根底に真理の追求という目的があるため。

問題 16 傍線部(4)「軌を一にする」の意味として正しいものを一つ選べ。

- 1 同じ目標に向かってせり合う。
- 2 反対の立場で互いに譲らない。
- 3 両者のつじつまが合わない。
- 4 方針ややり方などが同じである。
- 5 異なるものが一つにとけ合う。

問題 17 傍線部(5)「種々の誤解が生じる場合もある」とあるが、その理由として正しいものを一つ選べ。

- 1 科学の区別によって研究の定義が異なり、相互に理解し合えるような状況にはないため。
- 2 自分の研究を守るためには、他の研究者と妥協することは許されないため。
- 3 科学的骨董趣味は特殊であり、一般的に知られている科学とは異なるため。
- 4 科学者によって科学に対する見解などが異なり、他の科学者に対する理解が不足する場合があるため。
- 5 科学の歴史は長く、年長の科学者には、研究の着眼点が若い科学者と異なる者も存在するため。

問題 18 傍線部(6)「往々にして骨董的傾向を帯びる事がある」とあるが、その説明として正しいものを一つ選べ。

- 1 歴史にまったく興味を持たず、最新の知識に固執する傾向が生じることがある。
- 2 古いものでも新しいものでも無差別に引用して批判する傾向が生じることがある。
- 3 古いものは無価値と考え、新しいものを無批判に受け入れる傾向が生じることがある。
- 4 研究の発表に当たって、その内容に関連した先人の研究を引用する傾向が生じることがある。
- 5 少しでも関連があれば、古くて無価値な研究でも無差別に引用する傾向が生じることがある。

問題 19 (7) に当てはまる文として正しいものを一つ選べ。

- 1 付加価値を生むものである
- 2 誠に肝要である
- 3 手の届かないものである
- 4 全く無意味である
- 5 最も価値あるものである

問題 20 (8) に当てはまる四字熟語として正しいものを一つ選べ。

- 1 大器晩成
- 2 朝三暮四
- 3 付和雷同
- 4 日進月歩
- 5 千差万別

問題 21 次のア～エについて、本文の内容と合致するものの組み合わせとして正しいものを一つ選べ。

- ア 骨董趣味と収集趣味は、古いものに価値を見出し、それらを集める点が共通している。
 - イ 科学者の修得し研究する知識は、新しければ新しいほど価値が高まるとは限らない。
 - ウ 純粋な科学的骨董趣味とは、専修学科の発達の歴史に関しあらゆる資料を好き好んで収集することである。
 - エ 科学上の知識は絶対的なものであるため、歴史を否定した知識を重要視する傾向がある。
- 1 アとイ
 - 2 アとウ
 - 3 イとウ
 - 4 イとエ
 - 5 ウとエ